



希望の丘

vol.10
平成23年
2011
2月

発行：加戸・公園台地区まちづくり協議会



12月から1月まで寒い夜に明るい灯をともすと、加戸公民館をイルミネーションで彩りました。まち協のナイアガラに加え、加戸小学校の電飾クラブの皆さんにかわいい天使をデザインした作品を作っていただき、とても華やかになりました。点灯中はとても寒い日が続きましたが、わざわざ見に来てくださる方もいらっしゃいました。

北陸の冬は厳しく沈みがちですが、皆様にちょっと温かい気分になっていただけたものと思っております。

（交流部会）

会長あいさつ

加戸・公園台地区
まちづくり協議会会長 山崎 守

向春の候、加戸、公園台地区の皆様には、健やかに新しい年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

当まち協も2年がたち、加戸・公園台両地区になじんできたかなと思います。昨年は交流部会主催で3月に加戸・公園台のつどい、11月に加戸・公園台

まつりを開催したところ、のべ1,200人の人たちが来て下さり大盛況でした。まち協の役員・部会員も大変喜んでおります。また、生活環境部会の「まちかどに花箱を」活動や安全安心部会の防災講習会にも地区民多数のご参加を頂き、誠にありがとうございました。

今年も当加戸・公園台地区まちづくり協議会は地域住民の皆様と一緒に活動していきたいと思います。何卒ご理解ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

平成23年 区長紹介

区長さんを中心
に、まちづくりに
ご協力をお願いし
ます。

【覚 善】

藤木 光男
区長



【加戸東】

辻 富美雄
区長



西尾 貢
区長



【平 山】

山崎 仁義
区長



【西 谷】

八木 幸治
区長



西原 嘉浩
区長



【池 上】

近藤 敏和
区長



【水 居】

高倉 清和
区長



菊地 賢治
区長



【城ヶ原】

本馬 哲夫
区長



【鐘 場】

池羽田 陽一
区長



【覚善東】

武田 欣示
区長



【鴨 池】

斎藤 文夫
区長



【旭 台】

木下 良治
区長



【水居団地】

新谷 強
区長



【中 央】

酒井 繁
区長



【運動公園】

阿戸 元宏
区長



【緑ヶ丘】

田鍋 敦
区長



【桜ヶ丘】

津田 曜美
区長



【緑ヶ丘五丁目】

西村 昭治
区長



【運動公園三丁目】

谷田 清
区長



【新緑ヶ丘団地】

四軒町 弘一
区長





いつも元気はつらつ
活動している

谷田 清 さん

(運動公園 80歳)

自らへのメッセージ（自己紹介）

- ★ 今年満80歳、男の平均寿命に到達しました。今後の目標は女性の平均寿命(86歳)に向かって生きる努力をするつもりです。
- ★ 水泳は定年になってから。つまり今から20年近く前に始めており、現在もほぼ毎日のように・・・日課としています。
- ★ 昨年は福井県S C協会主催のマスターズ大会にも出場いたしました。25m・50m・そして100m共に1位でした。なにせ、選手は一人だけですから・・・。現在、1日のノルマは500m前後とやり過ぎないことを念頭に励んでおります。
- ★ 昨年、交通安全優良運転者“金賞”（無事故25年）を受賞しました。なんでも優秀金賞40年というのがあるそうな？
- ★ 現在は、高齢者交通安全リーダーの他、運動公園三丁目区長、老人会会长としてがんばっています。
- ★ 一昨年は“金婚式”で、その昔仕事で移り住んだ仙台を始め、東北地方を車で一周してきました。高速道路を含め全行程(2,370km)は74歳の家内の運転でした。小生は…勿論、安全とカーナビ担当です。（スズキワゴン「軽」使用。高齢者マーク付）

“ 目でものを言う頃 妻も若かった ”
“ 喧嘩する夫がいるから幸せよ ”

（福井新聞“くらしの川柳”より）

加戸・公園台地区に「元気はつらつ」な人がいっぱい増えるといいですね。

「わたしの樹」植樹

平成22年3月実施
場所：坂井市海浜自然公園
生活環境部会参加

松くい虫被害で荒廃した森林を再生しようと、参加者を募り、多くの人々が集まりました。

まち協として、生活環境部会が参加し、自然との共存を目指して住みやすい町づくりをと、がんばりました。

皆さんがあらわに見たときに、まち協の活動を思い出してください」とうれしく思います。



編集後記



卯年の一年が雪雪雪から始まり、この地域では珍しく除雪に追われた冬でした。

昔から『大雪は豊作の印』と云われています。山に降り積もった豊富な雪が地面に浸み込み、地中の養分・ミネラルを含んだ水となって川に注ぎ、田畠を潤し、水量をも充分に確保できることで豊作をもたらす… とのことでしょう。

当まち協発足以来、広報部会は[地域の元気を創生]をテーマに主に情報誌『希望の丘』を通じ、活動事業PR、ディスカバリー加戸公園台

での、人・物(景観)・文化を元気な紙面で発信して、今回で第10号になります。

昨秋開催した『加戸・公園台まつり』に総勢約800人余の老若男女が集い、食べ物、採れたて野菜コーナーは全て売切れ、文化・芸能・エレファンツ野球教室・防災コーナー等の催しも盛り上がり、住民相互の連帯感を高められたと思っております。

まだまだまち協の広報活動は不十分ですが、『希望の丘』を通じ、活動情報の雪が、大雪となって地域住民に伝えることができれば、実りある真の住民によるまち協活動に繋がると考えております。



（事務局長）